

上志津原に転入された方々へ

上志津原町会

上志津原まちづくり委員会

ようこそ！わが町 上志津原へ

「住居を移す」ことは皆様にとって大きな決断であったと思います。新しい生活・新天地に対する大きな期待、一方で、「この町を選んで良かったのか」「この地の住民として快適な生活がおくれるだろうか」という不安をお持ちのことと思います。私達、上志津原町会は、皆様を歓迎致します。「わが町 上志津原」に住んで良かったと思って頂けるよう、未永くお付き合いさせて頂きたいと願い、先ずはこの町のことを知って頂きたく、ご案内をさせて頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。

1. はじめに この町の歴史

既にホームページ等でご存じの方もおられると思いますが、改めましてご紹介させて頂きます。まだ、確認されていない方はぜひ一度アクセス頂ければと思います。(<http://kamishizuhara.jp/>)

戦前、この町は旧陸軍演習地の一画でした。戦後、国策として全国的に軍用地の農地化が進められました。終戦翌年、昭和 21 年 1 月、全国から集まった入植者達による開拓からこの町の歴史が始まりました。演習地は 3,500 ヘクタール（正方形なら 6km 四方）ととても広大で、その北西部一帯に国営下志津開拓営団の勝田分団（後の上志津開拓団）が入植しました。一時は 50 世帯を超えた入植者数でしたが、過酷な生活環境のため瞬く間に 34 世帯まで数を減らしたと伝えられています。この町は将棋盤のマス目の様に道が整備されているのは、開拓時に名残です。

2. この町の自慢

この町を東西南北に走る幹線道路（県道・市道）が交差する上志津原交差点、隣接する上志津原公園内（通称、はら公園）に自治会館「はらトピア」があり、年間を通じて多くの行事を行っています。ホームページに記録を残していますので雰囲気を感じて頂けたらと思います。交差点から南方向と西方向に遊歩道「ふれあい



どおり」が伸びています。桜並木、銀杏並木、点在する花壇など四季折々の表情で私達を楽しませてくれる、この町自慢のシンボルです。更に遊歩道を彼岸花で埋め尽くそうとする「彼岸花百万本計画」というプロジェクトが進行しています。開花時は遠方からわざわざ訪れる方も多く、年々賑わいを増しています。なぜこの町にこれ程の遊歩道があるのか、この経緯も大変ユニークな逸話が伝えられています。

3. 開拓の町ゆえ、この町の元気の源

開拓時代、全国から集まった入植者達は過酷な生活環境を克服すべく協力し合う風土が必然的に根付き、宅地開発が進む今日においても、新しく転入される方々を快く受け入れる風土が自然と息づいています。



また、この町の子供会は児童数が 100 名に及びます。現代において子供会の活動は縮小傾向にあり持続困難なケースが増えています。この町の元気の源は子供達です。子供達の笑顔を中心に、一緒に楽しむ大人達、見守り楽しむご高齢者、ご高齢者を敬う子供達。このサイクルはずっと前から自然に存在する風土の一つです。

4. この町の自治会

全国各地域やマンションと同じく、この町にも自治会があり「上志津原町会」と称します。町会内には凡そ 900 世帯が住まわれており、会員数は微増減がありますが凡そ 850 世帯です。加入率は約 95%です。全国的にも佐倉市内においても極めて高い水準にあります。多くの方に町会活動のご理解とご協力頂きながら、長年積み重ねてきた信頼の現れであろうと思います。現在、町会は 32 の班と集合住宅で構成しています。町会に加入頂きますと順番によりますがいずれは班長を担って頂くことになります。町会へ加入されるにあたり必ずご懸念される 2 点について、あらかじめご説明させていただきますので、ご検討の一助となれば幸いに存じます。

(1) 班長について

班長の任期は 1 年です。班長には月 1 回の班長会、各行事の運営を担って頂きます。班を構成する会員数によって異なりますが、15 年～30 年に 1 度、当番が回ってきます。現在、町会では 7 名の総務を常任で配置しており、各行事の指揮や班長会の運営を担っています。また、上志津原まちづくり委員会、防災防犯委員会、グランド運営委員会、自治会館運営委員会の専門委員会が町会運営を強力にサポートしており、以前に比べ班長の役割は大きく軽減する事が出来ています。あまり前向きでなく班長の任に付く方もいると思いますが、1 年後には班長を経験して良かったと思って貰えるように総務及び各専門委員一同が力を尽くしています。

(2) 町会費について

町会費は月 500 円で、年間 6,000 円です。入会金はございません。入会・退会時は在籍月に応じて入金・精算を行わせて頂いております。お納め頂いた町会費は町会の運営費として活用させて頂いております。上志津原町会の事業規模は凡そ年 600 万円です。とても高額な資金を運用していますので、予算計画および予算執行は定期総会又は班長会の承認のもとで運用しております。予算書及び決算書は定期総会及び広報紙「はらたより」にて公開しておりますので、ご確認下さればと存じます。

私達にとって仲間が増え、町が発展していく事は嬉しいことです。「この町を選んで良かった」と思って頂けるように、皆さんと一緒に良いまちづくりを進めて行きたいと思っております。未永くお付き合い頂けますようどうぞ宜しくお願い致します。